

転嫁拒否行為に対する対応実績
(平成29年4月まで)

公正取引委員会
経済産業省

調査・取締り状況（平成25年10月～平成29年4月末まで）

表1 転嫁拒否行為に対する対応状況（注1）

調査着手	立入検査	指導 （注2）	勧告 （注4）	措置 請求
9,132件	4,463件	3,378件 （141件）	38件 （7件）	7件

（注1）調査着手、立入検査及び指導の各件数は、公正取引委員会及び中小企業庁の合算。

（注2）転嫁拒否行為を行っているとは回答した事業者に対する下請代金支払遅延等防止法に基づく中小企業庁の指導を含む。

（注3）括弧内は、大規模小売事業者に対する勧告又は指導件数。

（注4）勧告は、公正取引委員会のみが行う。

表2 勧告及び指導件数の内訳（行為類型別）

行為類型	指導	勧告	合計
減額	119件	3件	122件
買ったたき （注5）	3,015件	38件	3,053件
役務利用・ 利益提供の要請	72件	0件	72件
本体価格での 交渉の拒否	257件	0件	257件
合計（注6）	3,463件	41件	3,504件

（注5）買ったたきの勧告及び指導件数には、平成26年3月31日以前に減額行為があり、同年4月1日以降に違反のおそれがあるものを含む。

（注6）事業者の中には、複数の行為を行っている場合があり、表1及び表3に記載の件数とは一致しない。

表3 勧告及び指導件数の内訳（業種別）（注7）

業種	指導	勧告	合計
建設業	413件	4件	417件
製造業	815件	1件	816件
情報通信業	429件	3件	432件
運輸業（道路貨物 運送業等）	221件	1件	222件
卸売業	239件	1件	240件
小売業	289件	7件	296件
不動産業	116件	6件	122件
技術サービス業 （広告・建築設計 業等）	237件	0件	237件
学校教育・教育支 援業	85件	3件	88件
その他（注8）	534件	12件	546件
合計	3,378件	38件	3,416件

（注7）複数の業種にわたる事業者が勧告又は指導の対象となった場合は、当該事業者の主な業種を1件として計上している。

（注8）「その他」は、娯楽業、事業サービス業（ビルメンテナンス業・警備業等）等である。